

# 未成年飲酒ダメ 啓発全国コン

## 曾於高 **2年連続** 最優秀

### 中学生向けリーフレット配布



20歳未満飲酒防止教育学校コンクールで2年連続最優秀賞に輝いた曾於高校の保健委員ら

曾於市の曾於高校が、「20歳未満飲酒防止教育学校コンクール」高校部門の最優秀賞を2年連続で受賞した。中学生向けのリーフレットを作成したり、市報を通じて市民に未成年者飲酒の危険性を訴えたりした啓発活動が評価された。生徒は「来年度は小学生への情報発信に取り組みたい」と意気込んでいる。

コンクールはビール酒造組合(東京)が2002年度にポスト1、スローガンを募るキャンペーンとしてスタートし、17年度から各校ごとの活動内容を競う形になった。曾於高は前年度、当時の保健委員長が発案で飲酒00部をつくって8月

の一日体験入学に訪れた中学3年生に配布。11月には飯島にある海陽中学校とのオンライン交流も実施した。さらに大人による飲酒の誘いを断ち切るため、市報12月号で「未成年飲酒はアルコール依存症へのリスクが高まる」「ノンアルコール飲料も20歳以上の飲用を想定している」などと訴えた。

保健委員の津田終太郎さん(機械電子科3年)は「2年間の活動は自分自身にとっても勉強になった。飲酒できる年齢になっても適量を守り、お酒と上手に付き合っていきたい」と話した。(三宅太郎)